

廿日市市



check

福佐売神社

節婦の榎本連福佐売を祀った神社です。「三代実録」には貞観14年(872年)にその節操を称し位階を与えられたという記録が残っています。



廿日市本陣跡

大名や役人が宿泊していた本陣です。廿日市宿の本陣役は山田氏が代々務めました。



けん玉商店街

廿日市が発祥のけん玉をモチーフにした飲食メニューや雑貨を販売する商店が立ち並びます。けん玉を描いたマンホール鉄蓋は隠れた人気スポットです。



(株)サクラオブルワリーアンドディスティラリー

広島県の原料を使った桜尾ジンや、モルト・グレーンウイスキーをはじめ幅広い酒類を製造しています。蒸留所の見学ができ、お酒の試飲・購入もできます。



廿日市天満宮

江戸時代中期から後期にかけて廿日市は北前船が出入りしていました。灯籠の明かりは灯台として沖をゆく船の安全を守っていたと伝えられます。



津和野藩御船屋敷跡

津和野藩亀井家は元和6年(1620年)、広島藩との合意のもと、桜尾城跡の西側一帯に留置を設け御船屋敷としました。



FOCUS

伝統工芸 木材利用センター 廿日市市木材港北5-95

廿日市市木材利用センターは、子どもから大人まで、様々な木工体験を楽しむことができる施設です。木工品の展示販売のほか、毎月各種木工教室を開いています。また、けん玉製造の見学やけん玉の販売、けん玉教室など、技術の継承と普及を図っています。

お問い合わせ/廿日市市木材利用センター 0829-32-2393



スポット 街道松

寛永10年(1633年)、広島藩は幕府巡検使のために西国街道の整備を行い、街道の両側に松の並木を植えました。松並木には、夏は緑陰の下に休息の便を演出し、冬は風雪を防ぐ役割もありました。現在は1本だけが残っています。

